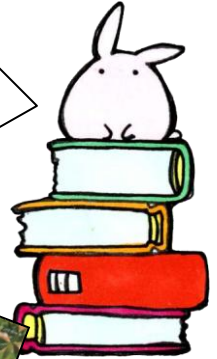


Shono Street

庄内農業高等学校
図書館だより
2013.6.13
No. 3

暑い毎日が続いています。水分をこまめにとって、熱中症にならないよう気をつけましょうね。

さて、6月の図書館だよりでは、「新着図書案内」、「各クラス・学年図書貸出状況」、「読書感想文課題図書の紹介」「朝の読書」の感想ピックアップなどたくさんお知らせ・紹介がありますのでぜひ読んでください。



新着図書案内



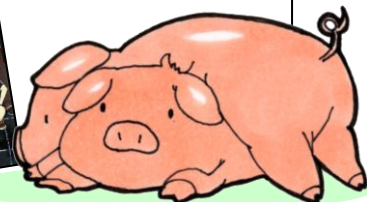
『空中トライアングル』 草野たき

律子が一つ年上の幼なじみで、誰もがうらやむ彼氏、琢己とつきあうようになってちょうど一年になる。そんなある日、琢己の口から、小学生の時に引っ越してしまったもう一人の幼なじみ、圭が琢己と同じ高校に通っていることを知らされる。圭の彼女と一緒にみんなで久しぶりに会おうという琢己の提案に素直に喜ぶ律子だったが…。そう、あのころ三人は、まるで兄弟姉妹のように四六時中一緒だった。それは、運命の正三角形…。苦くて甘い、恋と友情。

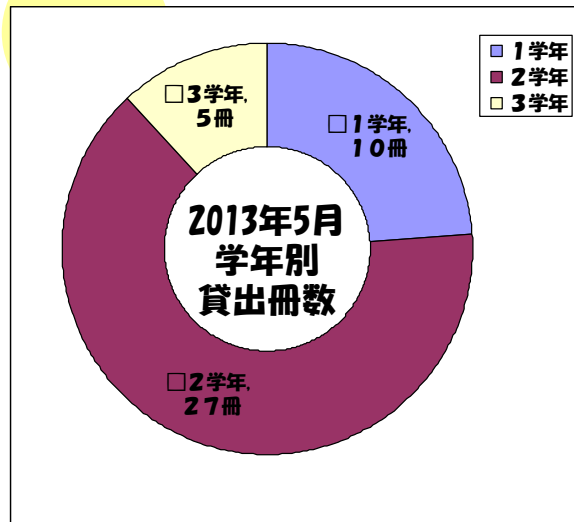
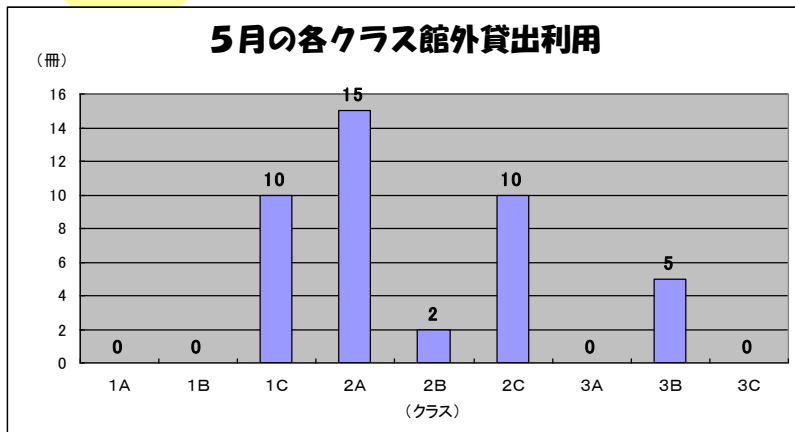


『綾瀬はるか「戦争」を聞く』 TBSテレビ『NEWS23』取材班 編
爆心地で奇跡的に一命を取り留め67年ぶりに再会を果たした幼なじみ、惨状を目の当たりにして呆然とする女性、救えなかった命の重みを思い続ける男性…。女優・綾瀬はるかが被爆者や沖縄戦の関係者のもとを訪ね、今まで語ることはできなかった辛い戦争の記憶を聴く。戦争で辛い体験をして、思い出したくない記憶を話してくれた人々を思うと、「戦争」は繰り返してはいけないと強く思う。

『避難する権利、それぞれの選択』 河崎健一郎ほか	『みんなの放射能入門』 国民教育文化総合研究所放射能プロジェクトチーム
『震災と言葉』 佐伯一麦	『被爆アオギリと生きる』 広岩近広
『BOX (上・下)』 百田尚樹	『小澤征爾指揮者を語る』 小澤征爾
『隠れ家』 シャロン・ドガー	『ぼくらの奇跡の七日間』 宗田理
『歌え！多摩川高校合唱部』 本田有明	『宇宙へ「出張」してきます』 古川聡
『ジョン万次郎』 マーギー・プロイス	『空を仰ぎ風にふかれて』 黒羽根洋司
『ライフスキル・フィットネス』 吉田良治	



5月の各クラス・各学年 図書貸出状況



5月は、2年生の貸出冊数が最多となり、27冊でした。
 分類別で見ると、総数のうち文学（小説・エッセイなど）が26冊とダントツでトップとなりました。その後は、技術4冊、哲学・芸術3冊と続いています。
 グラフからは各クラスの貸出利用は2Aが、学年別では2学年が、多く読んでいる結果となりました。

今年の課題図書はこれだ！

全国読書感想文コンクールの課題図書が図書館に入りました。皆さん借りに来てくださいね。



『ジョン万次郎 海を渡ったサムライ魂』 マーギー・プロイス 著

1800年代。アメリカ東部に暮らした初めての日本人、ジョン万次郎(中浜万次郎)。言葉も習慣も異なる地で、いじめや差別にくじけることなく、強く生き抜いていった秘訣は何だったのだろうか？アメリカに残された記録や資料をもとに、日本が誇るバイリンガル、ジョン万次郎の青春時代を鮮やかに描いた物語。万次郎直筆の絵や図版も多数収録されています。

『宇宙へ「出張」してきます』 古川聡 著

無重力環境が人体にもたらす変化とは？地球帰還後の「紙1枚でも重い」「座るとお尻が痛い」といった不思議な身体感覚や無重力に適応した体をリハビリで「地球人」に戻していく過程を「医師の視点」でつぶさに語り尽くす。また、「超」がつくほど腕白だった子ども時代や野球に燃えた青春時代、宇宙飛行士を志してから初飛行までの道のりなど、ほとんど知られていない古川さんの半生も取材しています。



『歌え！多摩川高校合唱部』 本田有明 著

神奈川県多摩高校合唱部がその年、同校先輩による課題曲となったが、部員はたった10数人だった――。混声合唱なのに男子が4人しか残らなかった合唱部。“元気だけが取り柄”の新入部員が押し寄せて―。「自分たちの先輩が作詞した課題曲を思い切り歌いたい」NHK 学校音楽コンクール全国大会に出場した実話をもとに綴った青春感動物語。

「朝の読書」感想ピックアップ!

朝の読書の時間、皆さんには各クラスそれぞれ同じ本を一斉に読んでもらって感想を書いてもらっています。せっかく書いてある感想を私だけが読むのはもったいない!どんな感想があるのかを紹介したいと思います。すでに朝の読書で読んだ本、これから回ってきて読む本の感想です。

2B 「農業という仕事 食と環境を守る」大江正章

◆正直、難しい言葉が多くて、分からなかったけれど、庄農で学べるコトを精一杯学んで、農業という仕事をやってみたいと思った。

勉強になった。農業に対する意識が変わった。(斎藤明日香さん)

◆この本を読んでみて、日本人の生活の一部に農業のかかわりがあったのもいいと思っている作者に自分は少なからず、共感する部分がありました。(矢口大幹くん)

1B 「勇気ってなんだろう」江川紹子

◆一番心に残っているには、「一番不幸なのは、自分の考えていることを発言できないことだと思う。」のところ。私は授業中など自分の意見を発表しないでいるのでごく心に残りました。これからは自分にうそをつかないようにしていきたいです。(大川明莉さん)

◆勇気はとても大切で、この本に出てきた人たちは、勇気がとてもあると思います。「自分に正直に」が印象に残り、野口さんは下山する勇気と冷ややかな目でみられる勇気を持っています。すごかったです。(菅原巧くん)

3B 「日本の農業を考える」大野和興

◆農業の散布量が世界の中で日本が上位にすることがとても信じられなかったし、その農業のせいで大事な農家が急性中毒になり千数百人のうち七割が死亡したという衝撃的な事実を知り、今は落ちついてきている方なんだって実感した。(山口奈々さん)

◆今、私たちはふつうに食べて生活できているから日本の食糧自給率は100%だと思っていたけれど、40%にすぎないことが驚いた。よく考えてみると私たちの食材の半分ぐらいは外国産だったなと思いました。(阿部咲桜さん)



共感、新たな視点からの発見があるかも。

読み終わらなかったけど続きが気になる…。そんな時は図書館に来て司書に声をかけてくださいね。

2C 「いのちをはぐくむ農と食」小泉武夫

◆毎日食べる物を自国で生産するべきだと思った。なぜ食の安全が大事にされているのかわかってよかった。農業を守るためにもっと政策を強化すべきだと思った。(山本玄くん)

◆一番印象に残っているのは、スーパーに泥つき野菜が並んだという記事です。その記事を読むと私は納得できることばかり書いてあるなあと感じた。この本を読んで食の大切さが良くわかったので良かった。(上林ほのかさん)

3C 「農は過去と未来をつなぐ 田んぼから考えたこと」宇根豊

◆今と昔の農業は、全く違うと思った。何も思わず見ていた農作業もこの本を読んでみて、今の農業は自然(生きもの)と触れ合うことが少なくなったと感じた。(坂本晴香さん)

◆昔の百姓が「ただの虫」という名前をつけたのに驚いた。トビムシは、ちゃんとした名前がないことを初めて知った。(向吉勇輝くん)

1C 「道は自分で切りひらく 大リーグーたちのチャレンジ」広岡勲

◆まだ全て読んでではありませんが、最初にこの本を見た時はつまらなそうだなあと思っていましたが、読むと面白くなってきました。メジャーリーグーの話でしたが、どんなメジャーリーグーも大変な思いをしてここまで来た事が分かりました。(成澤智哉くん)

◆松井秀喜が「ホームラン捨てるよ」と言ったとき、僕はあの松井秀喜がホームランを捨てられるのか?捨てたらこの後の試合ホームランなしでどうするのか、捨てないでほしいと思いました。頑張り!松井秀喜!!(齊藤優くん)

3A 「世界の国 1位と最下位 国際情勢の基礎を知ろう」眞淳平

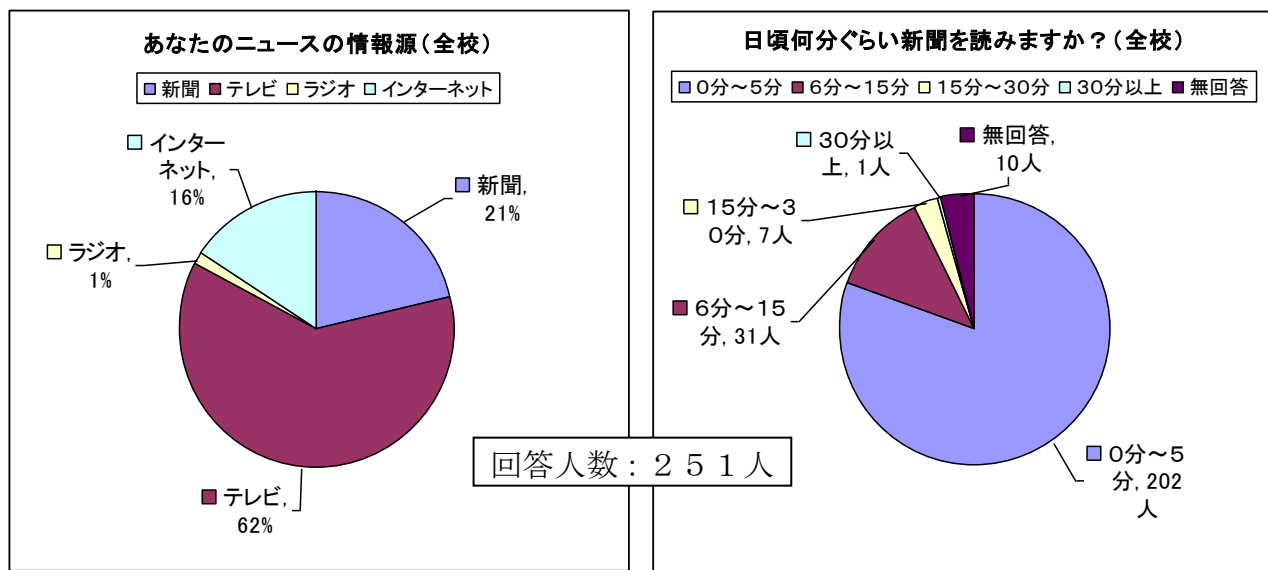
◆今の世界に足りないもの、多すぎるものを知る事が出来た。私が一番よく読んだところは軍事だが、世界中の様々な軍事事情、ミリタリーバランスを知る事が出来た。日本の軍事予算がかなり多く驚いた。(阿部功治くん)

◆順位をつければ必然的に1位と最下位が出てしまうので位付けはあまり好ましくないと思った。それでも、1位になっている国は今ですと頑張ってきた結果なので、すごかった。(小池翔くん)



全校一斉新聞読もうの日

5月24日に「全校一斉新聞読もうの日」がありました。みんな熱心に見ていました。さて、ここではみんなに書いてもらった、ワークシートの集計結果と記事の感想を紹介したいと思います。



～ 記事を読んだ感想、意見 ～

- ◆知らないところでは何かしら事件が起こっていることがわかった。いち早く社会で起きていることを知るためにもっと新聞を読む機会を増やしていきたい。
- ◆新聞は小さいところでもできるだけその記事の情報を知らせないといけないから、難しいと思いました。経済の事が書いてあって、テレビでは分からない事がわかってよかったです。
- ◆80歳でエベレストの登頂に成功し、しかも「世界最高の気分、まだまだいける。」と元気に“まだまだ宣言”をしていてとてもすごい人だと思った。すごく精神の強い人だと思えました。
- ◆いままではあまり新聞に興味はなかったが、これを機会に毎朝新聞を見るということを日課にしたいと思います。
- ◆新聞は、字ばかり書いてあって読みにくいものだと思っていたけど、読んでみるとそうでもなかった。新聞を読んでいろいろなことを覚えられるのでいいと思いました。
- ◆竜巻が子どもの命を奪うとは、本当におそろしいと思った。竜巻はいつ、どこで発生するのか、わからないので気をつけたい。(米竜巻)
- ◆私たち高校生には朝食がとても大切だということがとてもわかる記事だった。毎日、朝食をとろうと思いました。(朝食と睡眠の大切さ講演)
- ◆すごく読みやすかった。わかりやすく書かれていたし、彩りがあってはなやかに見える。
- ◆信号が少ないので、ドライバーが甘い考えで信号無視をしまっているのは、歩行者としても危ないと思うのでやめてほしい。(信号無視、39%)



★「これからは読むのを日課にしたい」という言葉もいくつか見かけました。そんな人は、図書館にある新聞(朝日、山形、日本農業)も利用してください。図書館では新聞を1年間保存していますのでバックナンバーが見たい人は声をかけてくださいね。